

慢性腎臓病に対する腎ドプラ超音波法による Resistive Index と総腎容積などの関連についての観察研究

1. 研究の対象

2000年1月～2027年3月に当院で腎臓のCT、MRI、腎ドプラ超音波検査を受けられた慢性腎臓病(IgA腎症、糖尿病性腎症、常染色体優性多発性嚢胞腎など)の方

2. 研究目的・方法

研究目的は、慢性腎臓病(IgA腎症、糖尿病性腎症、常染色体優性多発性嚢胞腎など)の患者さんについて、腎ドプラ超音波法によるRIと血圧や年齢、腎機能に加えて総腎容積を含めて、どのように関連するのかについて調べることです。

方法は、通常の診断や治療、検査を行い、その中で得られた血圧などの理学所見、採血、採尿から得られる腎機能、尿蛋白量など、腎ドプラ超音波検査によるResistive Index (RI)、頸動脈超音波検査による内膜肥厚幅 (IMT)、CTやMRIから得られる総腎容積などの診療情報を用います。それぞれの慢性腎臓病について、RIと、血圧、腎機能、蛋白尿、IMT、総腎容積などのいずれが関係するかを検討します。

3. 研究に用いる情報の種類

- ①基本情報：年齢、性別、診断名など
- ②理学所見：身長、体重、Body mass index、血圧、脈圧、脈拍など
- ③血液：血清クレアチニン、推定糸球体濾過量、電解質、血液生化学など
- ④尿：一般定性、尿蛋白/尿クレアチニン比など
- ⑤画像検査：CT、MRI、腎ドプラ超音波法、頸動脈超音波検査など

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒534-0021

大阪市都島区都島本通 2-13-22

電話：06-6929-1221

地方独立行政法人大阪市民病院機構

大阪市立総合医療センター腎臓高血圧内科

研究責任者：森川 貴